

本日、議員の皆様にご参集いただき、平成 28 年度県議会定例会を開会し、提出いたしました諸案件のご審議を願うにあたりまして、その概要をご説明申し上げます。

説明に先立ちまして、「平成 28 年熊本地震」について、申し上げます。

皆様もご承知のとおり、去る 4 月 14 日以降、熊本県熊本地方などを震源とする地震によりまして、熊本県を中心に甚大な被害が発生しております。

消防庁の本日 13 時の発表によりますと、その被害状況は、死者 63 名、負傷者 1, 3 9 5 名、住家被害は、全壊・半壊・一部破損を合わせますと、6, 3 8 5 棟にも上っております。

熊本県から大分県にかけ、依然として活発な地震活動が続いており、予断を許さない状況にある中、現地においては、今なお行方不明者の捜索活動や復旧作業が行われております。

県民の皆様とともに、今回の地震災害により亡くなられた方々のご遺族に対しまして、心より哀悼の誠を捧げますとともに、負傷された方々や避難生活を余儀なくされておられる方々に、心からお見舞い申し上げ、一日も早い回復、復興をお祈り申し上げます。

本県では、迅速に被災地を支援するため、「平成 28 年熊本地震 滋賀県災害支援本部」を設置するとともに、県警察の広域緊急援助隊が、発災後、被災者の救出・救助のため出動したほか、災害時派遣医療チームおよび避難所支援職員の派遣や災害救助物資としてアルファ化米の搬送などを行ってまいりました。

また、被災された方々を支援したいという県民の皆様の思いに応えるべく、県の機関に義援金の受付窓口を設置するなど、被災地支援に取り組んでおります。

今後とも、関西広域連合とも連携しながら、被災地の被害状況等の把握に努め、被災者の心に寄り添い、人的・物的両面から最大限の支援を実施してまいります。

また、同時に、今回の災害を教訓として、「県民の生命と財産を守る」という県に課された重大な使命を意識しながら、防災・減災対策にしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。

それでは、提出いたしました案件について、ご説明申し上げます。

議第 97 号は、新たに滋賀県教育委員会建設工事等総合評価審査委員会を設置しようとするものでございます。

議第 98 号は、毒物及び劇物取締法施行令の一部改正に伴い、所要の規定の整理を行おうとするものでございます。

議第 99 号は、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第三条第二項及び第四項の規定に基づき内閣総理大臣、文部科学大臣及び厚生労働大臣が定める施設の設備及び運営に関する基準の一部改正により、幼保連携型以外の認定こども園の園児の教育および保育に従事する者の配置の一部について弾力的運用を行うため、要件の緩和を行おうとするものでございます。

議第 100 号は、幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準の一部改正により、幼保連携型認定こども園の園児の教育および保育に直接従事する者の配置の一部について弾力的運

用を行うため、要件の緩和などを行おうとするものでございます。

議第 101 号は、専決処分について承認を求めようとするものでございまして、地方税法等の一部改正に伴いまして、県税条例等について、所要の措置を講じたものでございます。

議第 102 号は、滋賀県監査委員に川島隆二さんを選任することについて、同意を求めようとするものでございます。

以上、何とぞよろしくご審議をいただきますよう、お願い申し上げます。

さて、最後になりましたが、本日、議長改選で退任されました西村前議長ならびに野田前副議長に、一言御礼申し上げます。

人口減少を見据えた地方創生が求められる中であって、特に西村前議長におかれましては、県政史上、初の女性議長として、その手腕を遺憾なく発揮されたところでございます。県内外の式典・行事に精力的にご臨席いただき、暖かい暖かいお人柄とさわやかなご挨拶等で、県民の皆様にも元気をもたらしていただきました。

また、「スポーツ推進条例」や「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」等の制定などを通して、政策形成にもお努めいただきました。

本県の議会運営に大変ご尽力いただきましたことに、執行部を代表いたしまして、御礼と感謝を申し上げます。

また、新しく御就任なさいました野田議長ならびに奥村副議長におかれましては、御就任、誠におめでとうでございます。特に、野田議長にお

かれましては、副議長に引き続き重責を担われることとなります。

人口減少社会の到来など時代が大きく変化しております今日、難しく重要な職責ではありますが、活発かつ真摯な議論を通じ、県民の皆様のご負託に応え、いよいよご活躍いただきますよう、ご祈念いたしますとともに、ご指導ご鞭撻賜りますよう、お願い申し上げます、私からの挨拶とさせていただきます。